

酢酸ガス除去評価試験

目的

空気消臭除菌装置によって1m³空間の酢酸に対する除去効果を評価する。

試験方法

- 試験機関：株式会社フジコー技術開発センター
- 識別番号：BDT-220
- 試験種類：除去
- 対象分類：におい成分
- 試験対象：酢酸
- 試験品：空気消臭除菌装置：MC-S201（ブルーデオ）
- 試験条件：光源（ブルーデオに内臓）風量（運転モード”標準”0.24m³/min）
チャンバー容積（1m³）
測定時間（下記に記載）
計測器 検知管ガステック81L ※測定範囲 0.125～25ppm
- 試験方法：1m³試験空間内でブルーデオを標準モードで稼働し経過時間ごとにガス濃度を測定

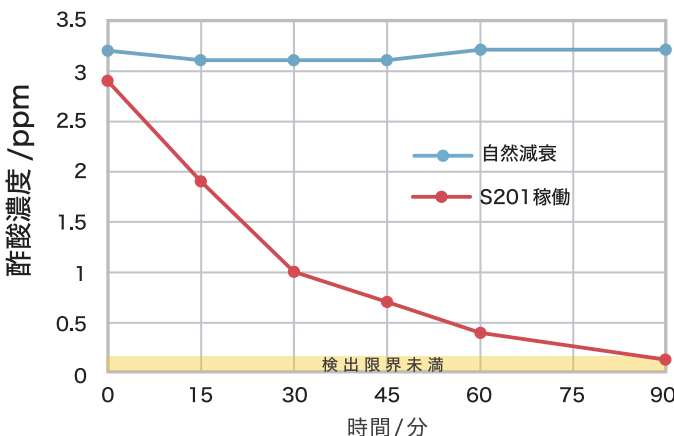
試験結果

MC-S201 による測定時間ごとのガス濃度を示した。

測定時間ごとのガス濃度

単位：ppm

	0分	15分	30分	45分	60分	90分
自然減衰	3.2	3.1	3.1	3.1	3.2	3.2
S201稼働	2.9	1.9	1	0.7	0.4	<0.125



自然減衰は90分後に3.2ppmと初期濃度と変わらないのに対し、S201を稼働させた場合は酢酸は検出限界値未満となったことを確認した。

注) 研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。